

## 37.5℃近く発熱した時に飲むお薬（抗菌剤 及び 解熱剤）

クラビット錠を7日間続けて服用してください。熱が下がっても中止してはいけません。

クラビット錠 250mg（抗菌剤）

【1日1回 夕食後に1回2錠を7日間服】



マグミットや酸化マグネシウムなどの下剤  
もしくはフェロミアなどの鉄剤と同時に飲むと、  
お薬の効果が弱まってしまうので  
2時間程度は間隔を空けて飲んでください。

カロナール錠を服用してください。熱が下がれば飲む必要はありません。

カロナール錠 200mg（解熱剤）

【1回2錠服用 5～6時間毎に追加服用可能】



- ★ 38℃以上発熱した時に、息が苦しい、ゼーゼーする、息をすると胸が痛い、ガタガタと震えがくる、気分が悪く水分も取れない、ぐったりする、その他気になる症状がある場合や、発熱後3日（熱が出た日を1日目として3日間）経過しても38℃以上の発熱がある場合には、県立広島病院臨床腫瘍科【TEL 082-254-1818（代）】へ連絡してください。
- ★ この2種類のお薬は一緒に服用しても結構です。
- ★ お薬を飲んだ場合は、次回来院時に担当医に必ず報告して下さい。

